

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名： 山梨県地域公共交通協議会

評価対象事業名： 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域間幹線)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
西東京バス株式会社 丹波山村役場線「奥多摩駅～奥多摩湖～丹波山村役場」	・「奥多摩駅～奥多摩湖～丹波山村役場」を運行	<ul style="list-style-type: none"> ・作成した沿線PR広告をホームページで公開し、沿線施設・店舗等の認知度向上を図ることで新たな顧客層の獲得を図った。 ・乗降実績を確認可能なシステムを活用し、利用の多い系統や時間帯で増回を、利用の少ない系統や時間帯では減回を行い、収入・支出の両側面から生産性の向上を図った。 	B	<p>災害等のやむをえない事由以外で運休便が発生した日はなく、事業は概ね計画通り実行されたが、需要減により臨時運行便を削減したため計画通りの年間運行回数は確保できなかった。</p>	<p>・令和5年度の収益率と比較し、1%以上の改善が見られなかつたが、収益率が50%以上であった。 (令和5年度: 55.1% → 令和7年度: 54.7%)</p> <p>・観光需要を考慮した運行回数・運行時間帯・運賃の最適化を図り沿線自治体と協議を重ねたが、費用の上昇に収益が追いつかなかつた。</p> <p>【収益】 令和5年度: 19, 563千円 →令和7年度: 23, 312千円</p> <p>【費用】 令和5年度: 35, 499千円 →令和7年度: 42, 602千円</p>	<p>・周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを行い、引き続き観光需要を中心とした旅客の取り込みを図る。</p>
西東京バス株式会社 鴨沢西線「奥多摩駅～奥多摩湖～鴨沢西」	・「奥多摩駅～奥多摩湖～鴨沢西」を運行	<ul style="list-style-type: none"> ・作成した沿線PR広告をホームページで公開し、沿線施設・店舗等の認知度向上を図ることで新たな顧客層の獲得を図った。 ・乗降実績を確認可能なシステムを活用し、利用の多い系統や時間帯で増回を、利用の少ない系統や時間帯では減回を行い、収入・支出の両側面から生産性の向上を図った。 	A	<p>災害等のやむをえない事由以外で運休便が発生した日はなく、事業は計画通り実行された。</p>	<p>・令和5年度の収益率と比較し、1%以上の改善が見られた。 (令和5年度: 58.7% → 令和7年度: 69.2%)</p> <p>・観光需要を考慮した運行回数・運行時間帯・運賃の最適化を図り、沿線自治体と協議を重ねた結果、費用の上昇を収益の向上が上回った。</p> <p>【収益】 令和5年度: 19, 408千円 →令和7年度: 42, 104千円</p> <p>【費用】 令和5年度: 33, 060千円 →令和7年度: 42, 104千円</p>	<p>・周辺自治体と協議を重ね、周辺地域を運行するその他系統も含めた地域全体の運行回数・時間帯の見直しを行い、引き続き観光需要を中心とした旅客の取り込みを図る。</p>